



六小だより

TEL】042-471 -5370

【学校HP】<http://members2.jcom.home.ne.jp/dai6-e/>

令和3年4月6日
東久留米市立第六小学校
4月号
校長 内田 かほ里

努力は必ず報われる

校長 内田 かほ里

昨日（5日）、入学式や新教室準備のために登校した新6年生。

6年生として最初の学校の仕事を快活に、気持ちよく尽くす姿が見られ、頼もしく感じました。3月末、活力ある54名の6年生が卒業しました。



卒業生の思いをしっかりと受け止めた5年生が最高学年に

進級し、学校を導きます。そして、60名の新1年生を迎え、11学級310名が新たな一歩を踏み出します。ご入学、ご進級おめでとうございます。



「努力は必ず報われる。」東京オリンピック代表に内定した水泳の池江璃花子選手のレース後の言葉です。現実と向き合い、それを受け入れ、目標を掲げ、でも、時には弱さに負けてしまいそうな自分を奮い立たせ、前に進む。並々ならぬ「努力」を重ねてきたからこそ、この言葉は多くの人々の心に響きます。新たな季節を迎え、子供たちにとっても大人にとっても、新しい自分を求めて学びを始める今、「努力する」ことの本質をとらえる絶好の機会と言えましょう。

さて、令和3年度こんな学校をつくりたいです。

【第六小の目指す教育】

『次代に生きる子供を育てる』～人間味あふれ、自ら考え、自ら学ぶ子供～

教育目標

◎考える子

助け合う子

元気な子

目指す学校像

『『ともに生きる』心をもって実践する子供を育てる学校

～一人一人が自分らしく輝くために～』

- 明日の登校を楽しみにする子供のあふれる学校
- 明日の出勤を楽しみにする教職員のあふれる学校
- 来校することを楽しみにする保護者・地域の方があふれる学校

本校の子供たちのよさとして、すぐに思いつくのが①礼儀正しくあいさつがよくできる、②話の聴き方が立派である、③友達と仲良く協力的であることです。これは本校の長い歴史と伝統で築かれたものであり、地域や保護者の皆様の努力と熱意の賜物と考えています。

このよさを大切にしつつも、急速かつ激しく変化するこれからの社会を自らの力で切り拓き、生き抜く力を身に付けた子供の育成が求められています。

今年度も、本校の教職員も心をつにし、子供たちの希望や期待に十分応えられるよう、「チーム六小」を合言葉に今年度も精一杯努力して参ります。また、保護者、地域の方々とともに互いを思いやり、力を合わせ、子供たち一人一人が自分らしく輝く第六小をつくるために「チーム六小」として、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルスへの対応は続きます。行事等の変更も考えられますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。